



中古車購入時のポイントについて

一般社団法人自動車公正取引協議会

消費者庁・公正取引委員会から認定されたルールである「自動車公正競争規約」の運用を通じ、消費者と販売店を結ぶ「信頼されるクルマ販売」を推進するための活動を行っている。

Q 中古車を購入しようと思っ
ているのですが、どのような点
に注意すればいいですか？

A 中古車は、新車とは異なり、使用による品質の劣化が生じていることや、使用する環境等の違いにより、たとえ車種や年式が同じであっても、車両の内外装やエンジン等のコンディションは1台ごとに異なります。また、故障した際の保証は付くのか、定期点検整備は実施されるのかなど、販売店によって販売時の対応が異なります。

自動車業界では、消費者が安心して中古車を

購入できるよう、業界の自主ルールである自動車公正競争規約(以下、規約)を定めており、自動車公正取引協議会(以下、公取協)*1会員店の広告や店頭展示車のプライスボードでは、購入後の保証の有無や販売時の整備の実施、走行距離や修復歴等、その中古車の販売条件や車両の品質に関する情報を規約に基づき1台ごとに表示しています。

以下に、広告や店頭展示車のプライスボード等の表示例および購入前に確認しておきたいポイントを紹介します(図)。

①現金価格・支払総額



図 インターネット広告の表示例、店頭展示車の表示例、特定の車両状態を表示した書面例

インターネット広告の表示例

スカールレット 1.8G HDDナビ バックモニター ブルー

118.8万円 139.6万円

年式	車種	走行距離	修復歴
2015 (027) 年	2018 (003) 年	1.3万 km	なし

車種	2018 (003) 年 7月	年式 (初年度登録年)	2015 (027) 年
走行距離	1.3万 km	ワンオーナー	○
修復歴	なし	リサイクル特	り別割
定期点検記録簿	○	家台番号	112

保証 保証付：ディーラー保証 保証期間：1年 保証距離：無制限
保証費用は本体価格に含まれています。詳細については、販売店にご確認ください。

定期点検整備 法定12ヵ月点検整備付
詳細については、販売店にご確認ください。

特定の車両状態を表示した書面例

コンディション・ノート

このクルマは次のような状態にあります

車名 使用歴 自動車登録用-レンタカーその他()

型式 走行距離数 km ()

初年度登録 年 月 車台番号

走行距離計が交換されています
(交換実施年月日 年 月 日)

走行距離計表示値 (km) のものが
(km) のものに交換されています

走行距離数に疑義があります
走行距離 ? km (推定) km

走行距離計が改ざんされています
表走行距離数ではありません

修復歴があります

整備の必要とところがあります

販売店 作成者

お客様ご署名欄 本部の印を捺印しました。 年 月 日 氏名

一般社団法人自動車公正取引協議会

店頭展示車(プライスボード)の表示例(現金販売価格)

現金販売価格 118.8万円

HDDナビ、バックモニター

定期点検整備の有無

保証の有無

車検の有効期限 30年 7月31日

走行距離 13万km

修復歴 あり

支払総額 12万円

販売する中古車には、次のいずれかの販売価格が表示されています。

● 現金価格(名称は販売店によって異なります)

店頭において車両を引き渡す場合の消費税を含めた現金販売価格です。車両本体の価格や付属品等の価格を加えた価格であり、保険料や消費税を除いた税金、登録等に伴う費用等(以下、諸費用)は含まれていません。

中古車の必要表示に関するルール <http://www.aftc.or.jp/contents/am/kiyaku/chuuko/hitsuyou.html>

* 1 <http://www.aftc.or.jp/> 公取協ホームページでは規約やクルマ購入のポイントなどを紹介している。

● 支払総額

前記の現金価格に諸費用を加えた額であり、購入の際に必要なすべての費用を含めた価格です。

✔ チェックポイント!

現金価格のみで高いか、安いかを比較しがちですが、そこには保証や整備の費用が含まれている場合と含まれない場合があります。また、諸費用の額(登録手続代行費用等)は販売店によって異なりますので、購入の際は、必ず支払総額で比較してください(広告等に支払総額の表示がない場合は、見積書をもらえば確認できます)。

② 定期点検整備実施状況



販売する中古車に定期点検整備(法定12カ月定期点検整備以上)を実施するか、しないか、また、実施する場合の整備費用が販売価格に含まれているか、いないかが表示されています。

販売店が販売(展示)時まで定期点検整備を実施する場合には「定期点検整備あり」と表示され、点検整備記録簿が交付されます。

また、「定期点検整備なし」で当該中古車に要整備箇所(保安基準*2に適合しない箇所)がある場合、その旨が表示され、店頭展示車にはコンディション・ノート等の書面にその箇所が表示されています。

③ 保証の有無



販売する中古車に「保証」が付くか、付かないかが表示されています。

販売店またはメーカーの保証費用が現金価格に含まれ、保証書が交付される場合に「保証付き」と表示され、併せて「保証内容」と「保証期間」又は「保証走行距離数」も表示されます。

✔ チェックポイント!

公取協には、「保証なし」「定期点検整備なし」で購入したところ納車後すぐに故障した、等のトラブル相談が多く寄せられています。中古車は、見た目だけでは分からない不具合が発生するリスク

がありますので、定期点検整備が実施されていて、保証付きの中古車のほうが安心と言えます。

④ 走行距離数



販売する中古車の走行距離数が表示されています。走行距離計に示されたキロ数が実際の走行距離と異なっている場合は、以下のように表示されます(店頭展示車にはコンディション・ノート等の書面にも表示されます)。

- 走行距離計が取り替えられている場合、「メーカー交換歴車である」旨と「取り替え前・後のキロ数」
- 走行距離数に疑義がある場合、「?」「不明」
- 走行距離計が改ざん(巻き戻し)されている場合、「改ざんされている」旨

⑤ 修復歴の有無



販売する中古車に修復歴(車体の骨格に当たる部位の修正あるいは交換歴)があるか、ないかが表示されています。

「修復歴あり」の場合、店頭展示車にはコンディション・ノート等の書面に修復歴がある旨と修復箇所が表示されます。

✔ チェックポイント!

自動車業界では、事故歴の有無ではなく、事故等による修復歴の有無を表示しています。修復歴ありの車両を購入する際は、実際に現車を確認し、修復の状態についても確認してください。

最近では、現車確認をせず、メール等のやりとりのみで契約まで行うケースもあるようですが、便利な一方で、「納車されたがキズだらけ」「納車当日に壊れた」「お金を振り込んだが納車されない」などの相談も寄せられています。

中古車は高額商品であり長期間使用するものです。価格だけに注目せず、車両の状態や保証の有無、信頼できる販売店かなど、納得するまで確認してから購入することが大切です。

*2 道路運送車両法において定められている自動車の構造・装置に関する安全確保及び環境保全上の技術基準